

南国市社協だより

まんてん

第230号

1

2018



- P 2 … 新年のごあいさつ（社協会長、民協会長、長岡東部保育園園長、岡豊保育園園長）
4 … 生活に困窮していませんか？
5 … 南国市から発信！困窮の『いま』3rd
6 … 災害ボランティアセンター～研修会のご案内～
7 … カフェ・ド・ポム／地域のサポーター募集
8 … 長岡東部保育園だより／岡豊保育園だより／にじいろセンターおこう日誌
11 … 南国市あったかふれあいセンター「むすびめ」
12 … やさしい地域づくりの取組・みんなで支えよう！！
14 … The! 若もん／男の体操教室からのお知らせ
16 … 第20回なんこくボランティアDAY!
なんこくありがとうポイント登録研修会ご案内／たくさんの愛をありがとう!!

も
く
じ

南国市社会福祉協議会の
ホームページは
こちらからどうぞ ↓



謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。
市民の皆様におかれましては、輝かしい新年を迎えてましたこと心からお慶び申し上げます。また旧年中は、南国市社会福祉協議会の活動に多大なご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、近年の社会情勢や度重なる自然災害などによりまして、人と人の繋がりや地域社会での支え合いの大切さが再認識されております。

そのことは、同時に地域で住民相互の支え合いの仕組みづくりを進め、様々な地域の福祉課題の解決に向けて取り組みを進めていく社会福祉協議会の役割や活動がこれまで以上に期待されていると考えます。

そのような中、南国市と南国市社会福祉協議会では平成29年度からの5ヶ年計画である、第2次南国市地域福祉計画、地域福祉活動計画に基づき「みんなアの“あい”があふれる南国市、あいさつから あい ふれあい 支えあい」の基本理念として各種の事業に取り組んでまいります。市民の皆様をはじめ地区社会福祉協議会、民生

児童委員協議会、福祉関係団体、行政機関等の連携、協働のもと決意を新たに取り組んで参りたいと存じます。

本年も、誰もが安心して暮らせる地域づくりと福祉向上のために、役職員一同さらなる努力を続けて参りますので、一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、皆様のご多幸とご健勝をお祈りし新年のご挨拶とさせて頂きます。



南国市社会福祉協議会
会長 竹村 明

明けましておめでとうございます。
皆様ご家族お揃いで健やかな新年をお迎えのことお慶び申しあげます。

昨年は、民生委員制度創設100周年、児童委員制度創設70周年の記念の年でもあり、また社会福祉法一部改正による民生児童委員との関わり方など100年を振り返るだけでなくこれからの方針を考えさせられる一年もありました。

少子高齢化、認知症、児童虐待、独居高齢者、生活困窮者など問題は山積みしています。私達は、見守りそして関係機関への取り次ぐ活動が主体であるもどかしさを感じるところです。なかでも子どもの貧困は心痛む問題です。17歳以下の子どもの約7人に1人が貧困の状態であり、とりわけひとり親家庭の子どもたちが経済的に大変厳しい状況などの統計がでています。この、子どもたちの居場所づくりのため南国市でも「子ども食堂」が広まりつつあります。民生児童委員も協力をはじめた地区もあります。未来へつなぐ大切な子ども達のため、できることから協力してまいりたいと考えます。

また、昨年は南国市や南国市社会福祉協議会からたくさんのご協力を頂きました。春には「社協だよりまん」への委員全員の顔写真、担当地区入り冊子を南国市全戸に配布することができました。夏には「南国市民生児童委員」との名称入りオレンジのベストを作成して頂き、地区の見守りには大変役立っています。ありがとうございました。また100周年の記念として梅の苗木20本

新年の

も頂きました。梅の木は50周年記念に國から当時の委員の数だけ頂いて白木谷の「福祉の梅林」に植樹して地域の子ども達との交流に役立てていますが、長年の雨や風で折れたりしたため平成29年11月9日委員有志により補植いたしました。これからも大切に育てまいります。

民生児童委員はあまりにも忙しく、なり手がないと言われていますが平成28年11月30日をもって退任された方々の感想文を読み返してみると、「やりがいがあった」、「喜ばれてうれしかった」と多くの方が述べられています。私達は地域と行政、関係機関とをつなぐ、無くてはならない制度と自負し活動してまいります。

終わりに皆様方のこれからのご多幸とますますのご活躍を祈念いたしまして年頭のご挨拶といたします。



南国市民生児童委員協議会
会長 濱田 二三恵

明けましておめでとうございます。皆様おそいで穏やかなお正月をお迎えのことと思います。公立保育所の民営化を受託した「社会福祉法人長岡東部保育園」の園長に就任して8年! 思い起こせば、今までの保育が通用しない悪戦苦闘の毎日を、開園と同時に出会った保育者と無我夢中で過ごしてきた8年でした。生活の見えない子ども達や信頼関係がマイナスからの出発だった親たちとの保育は、いくら強がってもすぐには「楽しい」と言えるものではありませんでした。どんなに頑張っても、理解してもらえないしんどさ。すぐには答えるのない保育の中味をもがきながら探す日々。それでも、不思議と力が湧いてきて、毎日毎日職員と一緒に、子どものことを語り合い、親に伝え、理解しを繰り返し続けて来られたのは、子ども達が「大きくなりたい!」と懸命に願って生きていたからだと思います。今、社会は大きく変化しており、次代を担う子ども達の健全な育成は、こ

れまで以上に重要な局面を迎えています。保育所保育指針・幼稚園教育要領の改訂も告示され、この変革の時こそ法人の責務を再認識しなければと心新たにしております。本年も引き続きご指導のほど宜しくお願い申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



長岡東部保育園
園長 久武 玲子

ご挨拶

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
皆様、お揃いでよいお年をお迎えのことと存じます。旧年中のご支援、ご協力に感謝を申し上げますと共に今年も宜しくお願い申し上げます。子ども達の笑顔が輝き、保護者の方々にも信頼と安心を寄せさせていただける保育園になろうと、発達の学習等に積極的に取り組んでいます。行事を節としながら、その年齢ならではの遊びを楽しく膨らませ『やってみたい』の気持ちを大事にしています。小さい組の子ども達は大きい組の素敵な姿に憧れて、次は「ボク達も…」「ワタシ達も…」の目に見えない心の育ちも大切にしてきました。目の前の子ども達は保育者に様々な気付きや学びをもたらしてくれます。そんなパワー溢れる子ども達と、今年も職員一同力を合わせて進みたいと思います。又、子育て支援センターにじいろセンターおこうも未就園児と保護者の皆様にご利用いただき

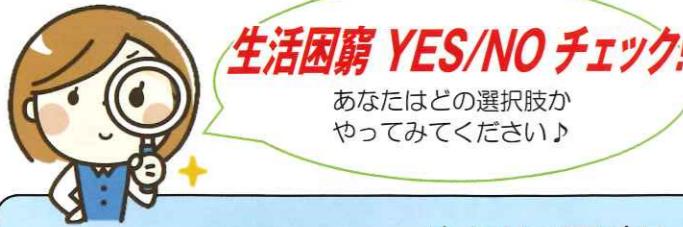
賑わっています。これからも子育ての輪を広げ利用やすい場となるよう一層の努力をしてまいりますので今後ともご理解とご協力を賜りますようお願いして、新年のご挨拶とさせていただきます。



岡豊保育園
園長 吉永 泰子



生活に困窮していませんか?



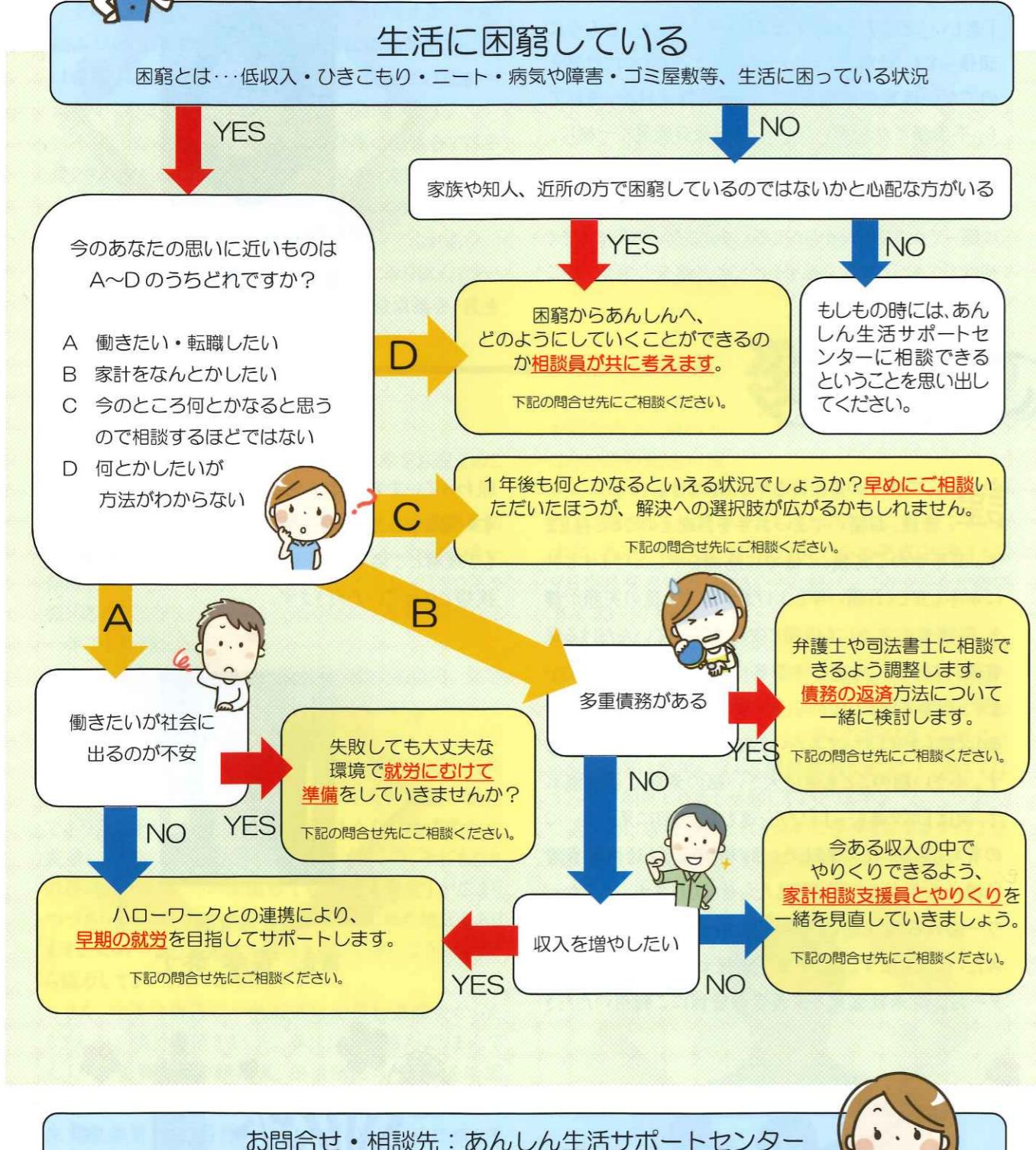
あんしん生活サポートセンターにご相談ください！

困窮からあんしんへ、あなたをサポートします。

- 相談無料・秘密厳守
 - 来所・電話・訪問にて対応させていただきます

生活に困窮している

困窮とは…低収入・ひきこもり・ニート・病気や障害・ゴミ屋敷等、生活に困っている状況



お問合せ・相談先：あんしん生活サポートセンター
TEL：088-803-4122（直通）

上記以外にも、困窮からあんしんへ、様々な方法を共に考えます。お気軽にご連絡ください。

南国市から発信！ 困窮の『いま』

～ありがとうがあふれるまちを目指して～

平成27年4月より全国で生活困窮者自立支援制度がスタートしました。南国市をはじめ多くの市町村では、全力で新しい分野の福祉に取り組んでいます。南国市と南国市社会福祉協議会は、南国市における生活困窮者自立支援事業を通じて地域に暮らす一人ひとりが抱えている福祉課題に目を向け、お互いに支えあうことができる地域づくりのために、今年度で3回目となる生活困窮者自立支援事業フォーラムを開催します。

日 時

平成30年
2月17日(土) 13:30~16:00

プログラム

- 13:00～ 受付
13:30～13:40 オリエンテーション
13:40～13:55
「はじめに」
南国市社会福祉協議会 相談支援員 川原 千明
13:55～14:35
「家計のゆとりが心のゆとりへ」
南国市社会福祉協議会 家計相談支援員 山崎 香織
14:35～14:45 休憩
14:45～15:15
「ありがとうがくれた○○」
南国市社会福祉協議会 就労準備支援員 高橋 夏梨
15:15～15:55
「ありがとうを生み出すためには」
《話し手》
三和地区民生児童委員協議会
会長 岡田 哲夫
南国市社会福祉協議会 相談支援員 川原
《聞き手》
南国市社会福祉協議会
地域福祉課 課長 丹生谷 行朗
15:55～16:00 閉会

主催:南国市・社会福祉法人 南国市社会福祉協議会 後援:高知県・社会福祉法人 高知県社会福祉協議会

生活困窮者自立支援事業とは？

生活に困窮されている方が、“あんしん”な生活をおくることができるよう、相談窓口を設置し、**自立にむけての支援と支えあいの地域づくりを行う事業**です。南国市社会福祉協議会では、南国市からの委託により、平成26年度から生活困窮者支援に取り組んでいます。

フォーラムの内容は?

今回のフォーラムは、南国市社会福祉協議会の取り組みを紹介するだけではありません!困窮者支援における地域の「いま」の取り組みを、民生委員から紹介いただきます。また、困窮していてもしているなくとも、お互いに「ありがとう」と言える支えあいの地域をいかにつくっていくのか、本音を交えながらの熱烈対談もあります。皆様是非ご来場ください!



会 場

南国市社会福祉センター3階ホール (南国市日吉町2丁目3番28号)

対象者等

南国市住民・民生児童委員・その他誰でも参加できます!

本門今廿生



災害ボランティアセンター ～研修会のご案内～



被災したとき、あなたの力が必要です

現在、南海トラフ地震は30年以内に約70%の確率で起こるとされており、甚大な被害をもたらすと考えられます。そのため、発災後は自分たちや地域の力などを活かしながら、生活を整えていく事が大切です。また同時に、「災害ボランティアセンター」が立ち上がり、様々なボランティアを通して生活のサポートをしていきます。今回は、災害時における「災害ボランティアセンター」の役割や対応等について学びを深めていきたいと思います。ご参加お待ちしております!

日 時	平成30年1月26日(金) 13:30~16:00(受付13:00)
場 所	香美市立保健福祉センター香北(香美市香北町葦生野336-1)
送 迎	南国市社会福祉協議会(南国市日吉町2丁目3番28号)を12時20分にマイクロバスが出発します。なお、乗車人数に限りがありますので、申込みの際にお問い合わせください。
内 容	「災害ボランティアセンターとは?」 講師 高知県産業振興推進部 計画推進課 山崎 水紀夫 氏
参 加 費	無料

1月19日(金)までに下記の連絡先へお申込みください

申込み先

南国市社会福祉協議会(担当:久保)
TEL:088-863-4444 FAX:088-863-4445



Café de pomme

カフェ・ド・ポムって?

就労準備支援事業の一環として、就労に向けての準備のための模擬店舗として設営しています。人とのコミュニケーションに対する不安を解消したい方や引きこもり状態から就労に向けて体力づくりしたい方などスタッフとして参加していただいています。

毎週火曜日 8:45~13:00

- 南国市社会福祉センター1Fにてお待ちしています。
- どなたでもカフェでお茶してもらえます。
- のんびりアットホームな雰囲気です。
- 10時以降は、ゆっくり過ごせますよ♪

メニュー例 よくばりセット 350円
(トースト/ゆで卵/ジャム/デザート/ドリンク)
デザートは選替わりです!

お友達とのおしゃべりに、ひとりの時間に、
カフェ・ド・ポム使ってください!

地域のサポーター募集

支え合いのある南国市を創るために
月に1回程度集まって地域にある課題を話し合いましょう。
皆さんの話し合いが支え合いの第一歩となります。



第1回地域サポーターミーティング

日時: 平成30年2月20日(火曜日) 18:30~
場所: 南国市社会福祉センター1F
※どなたでもご参加できます。(要連絡)

お問合せ 社会福祉法人 南国市社会福祉協議会
南国市日吉町2丁目3番28号 088-863-4444 担当・・・地域福祉推進係

長岡東部保育園だより

おいしいものが、いっぱい！

長岡東部保育園の子どもたちは地域の方々にたくさんお声をかけていただいている。散歩中も知っている人を見かけると「あ!○○のおんちゃんや!」「○○のお母さんや!」と愛想を振りまく姿がとってもかわいらしいです!地域で可愛がられていると感じる瞬間は、よくお説教をうけることです。

「大根があるき、ひきにおいて」と説いてくれたのはJA長岡のみなさん。力いっぱい抜いた大根は、子どもたちと保護者の方が一緒になって皮をむいて干し大根をつくりました。

そろそろ柿がいるがやないかえ?



柿の季節になると声をかけていただき、何百個という柿を頂いて(他園にもお手伝いする)つるし柿・さらし柿にしました。保育者がテラスで柿の皮をはいでいると…

子)「何をしゅうが?」

保)「柿の皮をはぎゅうがよ。つるし柿とさらし柿を作るがよ。」

子)「おいしくしてよ」

保)「わかったわかった! そうや、つるし柿をするにつるすヒモがない…くまぐみさんに、お願いにいってみよう」

【4才児くまぐみに行く】

保)「くまぐみさん…お願いがあるがやけど…今、柿の皮をはいで、つるし柿の準備しゅうがやけど、柿をつるすヒモがないき三つ編みで作ってくれん?」

4才)「うん、かまんよ!! どれっぽあいるが?」

保)「とにかくいっぱいいるが…作ってくれる?」

4才)「まかいちょき!」

ということで、ステキなつるし柿の出来上がりです。



お芋ほりにおいで!

また、ある時はとお声をかけていただき、長岡小学校近くの畑は3才児が、国府の方へは4・5才が、お芋ほりに出かけました。

3才は近場で歩くのに丁度いい距離で掘ったお芋は「重い、重い」「みんなに見せちゃらんといかん」など言いながら自分たちで持って帰ってきました。4・5才は、すこし遠かったので掘ったお芋は、軽トラで運んでもらいました。保育園に帰ってくるといつものように園庭にお芋を並べて達成感にひたる、どうぶつと保育者たちでした。持ち帰ったお芋では楽しいクッキング!

こうして、たくさんの実体験を重ねながら毎日楽しく過ごした2017年。2018年も夢いっぱいのステキな年になりますよう、よろしくお願ひします。



完成♪

長岡東部保育園のホームページは
こちらからどうぞ↓



岡豊保育園だより

新年あけましておめでとうございます。＊
おこうっ子も新しい年を迎えて元気いっぱい過ごしています。
『お散歩大好きおこうっ子!』



岡豊保育園のホームページは
こちらからどうぞ↓



一年を通して保育園の周辺を散歩してきたおこうっ子たち。春は桜を見物したり、タケノコを掘ったりしました。秋にはどんぐり・スキ・コスモス等を見つけては、他のクラスに持つて行ってその日の収穫を見せ合ったことです。



まだ、遠くへの出かけが難しい0歳児組のお友だちは「こんなのがあったよ」と見せてもらう事が多かったけれど、秋ごろからは楽しくお出かけすることも増えて靴をはくのが大好きになりました。

小さい組の子ども達もお店やさんに向けて自然の物を集めようと散歩の目的を意識したり、大きい組はこれをどんな品物に変身させようとイメージを広げたり…様々な遊びを通して岡豊の豊かな自然の中で子ども達の五感を刺激し感覚や感性を育ててきました。



そんなある日、園庭で空を見上げたら雲がピノキオの帽子についている羽根のような形になっているのを発見!(今年の遊びのテーマは『ピノキオ』) こども達みんなで空を指さして大喜びするかわいい姿もありました。

毎日の生活中で年齢に合った遊びに加えリズム運動で指先まで意識したり、庭の芝山を駆け登りすべり降りして身体を動かす事が大好きなおこうっ子。



四季を通してあちこちたくさん歩いたり走ったり、跳んだりすることで足腰も随分と強くなり坂道・砂利道も転ぶことが少なくなっていました。

ご近所の方から「どこ行きゆうぞね?」と声をかけていただき、「お散歩」「どんぐり拾いにいく!」としばし交流。帰り道、その畠の方が見えないと「どこへいったろうねえ」「疲れたき、お家へ帰ったがやない?」なんて声も… 地域の方とのおしゃべりも楽しく毎日を過ごしているおこうっ子です。

これからもその季節ならではの、自然との触れ合いを大切に『視覚・触覚・味覚・嗅覚』をフル活動させながら元気いっぱいにあっちの川こっちの山むこうの畠に姿を見せ、声を響かせます。

そして豊かな実体験を基に仲間と共に育つ楽しさをからだにも心にも刻み込む『保育』を意識的に取り組んでいこうと思います。

本年も岡豊保育園をよろしくお願ひいたします。





子育て支援センター 「にじいろセンター・おこう日誌」

にじいろセンターおこうのホームページは
こちらからどうぞ



あけましておめでとうございます

新しい年の始まりは、喜びと期待で心が弾みますね。皆様にとって笑顔あふれるすてきな一年になりますようにお祈り申し上げます。今年もげんきに皆様と過ごせることを楽しみに待っています。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



にじいろセンターは、月曜日から金曜日まで開所しています。

室内では、ママと一緒に好きなおもちゃで遊んだり、季節にあわせた製作や行事に参加しゆったりとした雰囲気の中お喋りも楽しんでいます。

お昼には持参の離乳食やお弁当をみんなで食べたり、眠くなったらベビーベッドでお昼寝をして子どもたちのペースに合わせて、楽しく過ごしています。



お知らせ

1月30日(火)『てっちゃん先生と遊ぼう』



高知市にあるのぞみ保育園から永吉鉄也先生がにじいろセンターに来てくれます。

ギターの音色に合わせて、季節のうたを歌ったり、親子ふれあい遊びや子どもたちの大好きな手遊びも教えてくれますよ。一緒に楽しい時間を過ごしませんか♪

ぜひ遊びに
来てくださいね☆



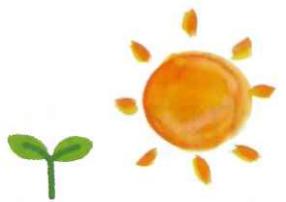
2月には防災士の池原琴絵さんに『防災食講座』をしていただく予定です。



地域子育て支援センターは、親子の交流を通して健やかな子育てを応援する施設です。未就園の乳幼児と保護者の方が自由に遊べて同じ子育ての仲間と交流でき育児についての不安や悩みを話したり楽しいおしゃべりをしながらほっとできる時間を過ごしていただく場所です。

南国市あったかふれあいセンター

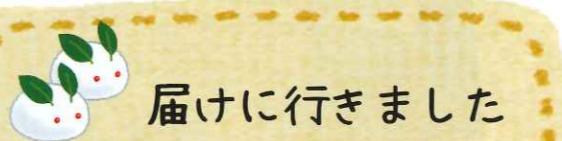
むすびめ



むすびめとは…!

南国市の皆さん、あんしん・つながる・たえない・かたちを実現し、住み慣れたところで安心して暮らしていくようにという思いで日々活動している、「南国市あったかふれあいセンター事業」の職員が、様々な取り組みを発信するためのおたよりです♪

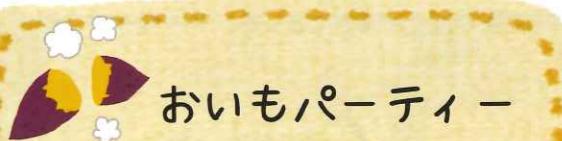
「たくさんの結び付きの芽が出ますように！」という想いを込めて、『むすびめ（結び芽）』という名前にしました！



届けに行きました

「なにか作って地域に貢献できるものはないだろうか？」ということで、みそらサロンでは、いつも皆でお喋りをしながら、チラシで箱作りをしています。そのチラシの箱がたくさんできあがったので、近くにある保育所で使ってもらおうと、皆で届けに行きました！

今後も、いろいろな交流をすることができれば嬉しいですね(^^)



おいもパーティー

あったかふれあいセンターでおこなっている畑で育ったお芋を、地域の小学生以下の子どもたちと収穫し、焼き芋にしてみんなで食べました☆

芋掘りのイベントは初めてでしたが、楽しんでもらえたようでした(・▽・)



みなさんの取り組みや活動、教えてください！

「みんなの暮らしに少しでも近づきたい！」「一人でも多くの方と出会いたい！」と思っています。地域で行っている活動、イベント、学校や企業との合同の取り組みなど、「こんなことやってるよ！」というのを教えていただけませんでしょうか？ 参加人数や年代は問いません！ また、「地域で〇〇をしてみたいけど、どうやってすればいいのかわからない」「どこへ相談したらいいのかわからない」などの悩み事も、なんでも気軽に相談して下さい！

やさしい地域づくりの取り

『認知症サポーター養成講座』の実践報告

～JA高知病院・郵便局～

皆さん、認知症について、どれくらいのことが理解できていますか？

ひょっとしたらまだ自分には遠い話…でもいざとなったら対応方法がわからない！？など、認知症の問題は身近な問題となってきています。

今年度、全国で約940万人に達したと言われる認知症サポーター。南国市でも地域の住民の方や企業・団体へ向けて認知症サポーター養成講座の出前を実施いたしました。

今回、受講して下さったJA高知病院全職員・南国郵便局のそれぞれの部署の方々が参加しました。その様子をご紹介！

JA高知病院（5月24日～12月7日 計6回）全職員を対象に講座を開催

本来、病院という専門分野に認知症サポーター養成講座を開催することはとてもハードルが高いように思いましたが、病院側から一住民の立場で基本的な部分をとの希望がありとても開催しやすい環境で挑めました。また今回のプログラムでは地域にある施設のキャラバンメイトさんにもご協力いただき事例を交え職種をこえてグループワークができました。

約190名の職員のサポーターさんが誕生したJA高知病院。今後はより優しい対応に安心ですね。



計6回後のアンケートには
たくさんの感想を
いただきました

職業人として頭では理解できている
が行動がともなわず。人間としての
基本に気づかされたように思う。
自分がされたいことを行い、されたくないことをしないようにしたい。

普段の仕事での対応は
しているが…グループワー
クでいろんなスタッフの方の
意見を聞き、気づきが
たくさんあった
etc.

組み・みんなで支えよう!!

南国郵便局管内職員研修（市内各地から）

地域の住民がたくさん来所される場所。「認知症サポーターを局内にたくさん増やしたい。」との希望依頼があり当日は仕事が終った管理者の方を筆頭に各部署の職員さんが、男女あわせて約30名ほど参加。今回は参加型での研修の呼びかけにも快く応じてください、終始なごやかな雰囲気の中で基本的な病気の理解を深めることができました。実際、若年層の認知症に対する対応の疑問等についての課題もあり、グループワークでは自分が認知症になったらどのような思いになるか？どうしてほしいか？などを中心にすすめました。



一部をご紹介

自分が認知症
と診断されたら…

受け入れられない。まだなんとかなるのかなと思うが最終的には落ち込む絶望感。秘密にしたい。程度に応じて認知症ということ事態がわからないかも…etc. (同じような意見が多数ありました)

自分が認知症と診断されたら
どのように接してほしいか

優しくしてほしい。怒らないで…
だまさないでほしい。
(大半が同じ意見)



若い年齢の職員さんからは『絶対になりたくない…』『ショック…』等の意見もありましたが、いたずらにマイナスイメージにとらわれるのではなくいかに本人のできない部分の手伝いをすることで生活の維持ができるか、優しい気持ちで寄り添える対応が必要との共通理解ができました。

これから地域で活動してみませんか？

今まで研修終了後のキャラバンメイトさんの活躍の場がありませんでした。今後、キャラバンメイトさんのフォローアップ研修を進めていきたいと考えております。公民館やサロンなどで行うプログラムづくりを一緒に研修しませんか？まずは、活動したいみなさん。ご連絡ください。



《問い合わせ》

南国市地域包括支援センター
088-804-6010

The! 若もん



やま
わき
ひろ
ふみ
山脇 寛史さん(36歳)
まほろばクラブ南国運動指導員

Q 休日はどのように過ごされていますか？

高知市で体操教室も自営しているため、休日は月に1回あるかないかですが、買い物に行ったり、温泉が好きなので温泉に行ったりして過ごします。



Q 福祉にかかわる活動はありますか？

福祉を意識して活動はしていませんが、スポーツを通じたコミュニケーションにより、子どもたちのモヤモヤの解消や、非行を防ぐことにもつながると思います。また、子どもたちが出来るようになってくれると嬉しいですし、喜びを分かち合うことで子どもたちの身体的な成長だけではなく、心の成長も感じることがあります。そう考えると、スポーツも福祉に通じる所があるのかなと思います。



Q 今後の目標は？

子どもの頃にどのような運動をしたかということはとても重要な事ですが、最近の子どもたちは外で遊ぶ機会が減っているとも言われ、親の都合で出かけることが制限される子も少なくないことに感じます。加えて高知県では子ども向けの運動の指導者がとても少なく、南国市ではさらに限られています。

今後はもっと指導者が増えるように、経済的なサポート体制も含めて環境を整えていき、子ども向けの視点が増えるといいなと思います。

『The! 若もん』では、南国市で活躍する“今どきの若もん”を毎回紹介していきます。未来に向けて頑張っている若もんと私たち、「みんなあ」で支え合える南国市を作りましょう。

Q このお仕事を始められるきっかけは？

岡豊高校在学中に、高知県で初めての男子新体操同好会を作り、大学卒業後は新体操を教えることを目指していましたが、その同好会も現在は無くなっています。そこで、体操競技の普及発展と、ジュニア層が体操を始めるきっかけを作りたいと思ってこの仕事を始めました。

Q 運動指導員とはどのような事をされているのですか？

保育園や小学校でマット運動や跳び箱、その他体力づくりなどの外部指導や巡回指導を行っています。対象は子どもがメインですが、親子で参加する「ふれあい教室」もあり、お子さんの運動能力を高めるためのアドバイスを親御さんに行っています。

Q 休日はどのように過ごされていますか？

高知市で体操教室も自営しているため、休日は月に1回あるかないかですが、買い物に行ったり、温泉が好きなので温泉に行ったりして過ごします。

Q 福祉にかかわる活動はありますか？

福祉を意識して活動はしていませんが、スポーツを通じたコミュニケーションにより、子どもたちのモヤモヤの解消や、非行を防ぐことにもつながると思います。また、子どもたちが出来るようになってくれると嬉しいですし、喜びを分かち合うことで子どもたちの身体的な成長だけではなく、心の成長も感じることがあります。そう考えると、スポーツも福祉に通じる所があるのかなと思います。



お知らせ

男の 体操教室 から

変更前

14:00～15:30

14:30～16:00



ひき続き参加者も募集中です!!

見学だけでも結構ですので、ご興味のある方はぜひお越しください。

なんこぐありがとうポイント登録研修会

ご案内

明けましておめでとうございます。さて今年から新しいことにチャレンジすることや健康づくり、みんなが笑顔になる活動をしてみませんか？ご参加お待ちしております。

終日の研修になっておりますので、昼食の準備をお願いいたします。また、お弁当（500円程度）の注文も承ります。

認知症サポーター養成講座を受講済みの方に関しては、研修が一部免除になります。詳しくは、下記まで。

日時 平成30年1月30日(火)
9時30分～15時30分

場所 南国市社会福祉センター
(南国市日吉町2-3-28)

内容 ボランティア・コミュニケーション・
認知症サポーター養成講座

男の体操教室・登録研修会への申し込み・お問い合わせ 地域福祉推進係 TEL863-4444 (担当:久保・仙頭)

たくさんの愛をありがとう!!



【古切手・プルタブをいただきました！】

(有)溝渕勇建店 様	同仁病院 様	森田美知子 様	井上 俊彦 様
香長ロータリークラブ 様	小蓮長寿会 様	石本 喜彦 様	門田 陽子 様
住吉モータース 様	笠ノ川老人クラブ 様	門田 窓一 様	久岡 贊七 様
北陵東地区民協 様	南国市保健福祉センター 様	吉田 勝代 様	柳瀬タツ子 様
(株)濱田気工 様	南国市福祉事務所 様	日柳 玲奈 様	嶋村 亮子 様
就労支援センター コーケン 様	福川 隆子 様	公文千賀子 様	道の駅 南国 様

記載以外にも匿名様からたくさんいただきました。ありがとうございました。いただいたご寄付は社会福祉事業、ボランティア活動の資金などに活用させていただきます。

第20回

なんこくボランティアDAY!

【日時】
H30年1月21日(日) 10:00 ~ 15:00

【場所】
南国市社会福祉センター
(南国市日吉町2丁目3-28)

お菓子
投げ★

カフェも
あるよ★

ふくし基地

スタンプ
ラリー★

～あなたの知らないボランティア～

知る

収集ボランティアのその後

手話の魅力を知ろう!

現場が求めるボランティア

創る

リサイクルボランティアの世界

ヘアドネーションの世界

ブルタブ
持ってきてね★

体験する

ヒューマンライブラリー

プロとゲーム対決!



タイムスケジュール

10:00~ 開会セレモニー
プロとゲーム対決!

- 電動車イス スラローム対決!
- パワーリフティング対決!
- 卓球対決!
- ブラインドSASUKE!

※内容は状況により
変更となる場合が
あります。

ヒューマンライブラリー

14:30~ お菓子投げ
手話サークルおながどり
(手話コーラス)
閉会セレモニー

フランクフルト 豚汁 焼き芋 ジュースなど♪
出店も色々あるよ★

ボランティアDAY当日のみ集めます!持って来てね☺

使用済み切手 使用済みインクカートリッジ

不要になった古着(まだ着られる物)



★Facebookでお知らせしています!Check it Out!!



平成30年1月1日 発行 社会福祉法人南国市社会福祉協議会

〒783-0001 高知県南国市日吉町2丁目3番28号 南国市社会福祉センター内

TEL 088-863-4444 FAX 088-863-4445 メール nfukusi@nanshakyo.or.jp HP <http://nanshakyo.jp/>

この機関誌は赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。